

『入院患者家族との情報共有に ICT を用いた脳卒中患者 3 名の報告』

【目的】現在、4 階西病棟では入院患者家族さんとの情報共有に医療・介護専用のソーシャル・ネットワーク・サービスであるメディカルケアステーションを利用しています。本研究の目的は、実際にメディカルケアステーションを利用された 3 名の患者さんを通してメディカルケアステーションの利点や使用上の注意点について議論することです。

【期間】研究許可日～2020 年 11 月 8 日

【方法】

＜対象となる患者さん＞

2020 年 2 月から 2020 年 5 月までに 4 階西病棟に入院していた方のうち、メディカルケアステーションの利用をされた患者さん。

※臨床研究：Information and Communication Technology を用いた患者家族やケアマネジャーとの相互的な情報共有が高齢脳卒中患者の在宅復帰と在院日数短縮に与える影響の検証（実施計画書番号：19007）の該当患者さんは含みません。

＜研究に用いる試料・情報の種類＞

試料：なし

情報：年齢、性別、疾患名、在院日数、退院先、身体・生活機能の評価等。

メディカルケアステーションではどのような情報を扱うことが多かったか等。

◎研究への参加について

この研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、遠慮なく研究責任者にお伝えください。たとえお断りになっても今後の治療において不利益を受けることはありません。

この研究について、心配なことや、わからないことがあれば、いつでも遠慮なく下記連絡先までお問い合わせください。また、ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産権の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申し出ください。

独立行政法人地域医療機能推進機構 星ヶ丘医療センター

〒573-8511 大阪府枚方市星ヶ丘 4-8-1

TEL (072) 840-2641 (代)

所属・職名 リハビリテーション部 • 理学療法士

研究責任者 村上 達典